

秘传

全国中药外治专业委员会 / 编
主编 / 王明惠 杨磊

(第2版)

中药外治

特 效 方

MICHUAN
ZHONGYAO WAIZHI
TEXIAOFANG

中原出版传媒集团
中原传媒股份公司

 河南科学技术出版社



MICHUAN ZHONGYAO WAIZHI TEXIAOFANG

秘传中药外治特效方

(第2版)

全国中药外治专业委员会编

主编 王明惠 杨 磊

编者 (以姓氏笔画为序)

马振友	王 青	王明云
王祖伟	孙光远	宋 洋
张 岩	陈现同	周玉玲
赵亚平	聂保军	徐存志
黄祖明	曹尧武	韩秀芹

河南科学技术出版社

• 郑州 •

内容提要

本书分上下两篇。上篇简述 20 种常用中药外治法的操作方法、适应病证及注意事项。下篇汇集中药外治特效处方 300 余首，所选方剂均经献方人长期临床验证，有的家传秘方更是屡试屡验。诸方按内、儿、妇、外、骨伤、皮肤、五官、男科分类编排，涉及治疗常见疑难病症百余种。全书内容丰富，具有较高的临床实用价值，适合临床医师、药师和相关药品研发人员阅读使用，也可供广大患者参考。

图书在版编目 (CIP) 数据

秘传中药外治特效方 / 王明惠，杨磊主编 . —2 版 . — 郑州：河南科学技术出版社，2019.5

ISBN 978-7-5349-9495-1

I. ①秘… II. ①王… ②杨… III. ①外治方 IV. ①R289.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2019) 第 048929 号

出版发行：河南科学技术出版社

北京名医世纪文化传媒有限公司

地址：北京市丰台区丰台北路 18 号院 3 号楼 511 室 邮编：100073

电话：010-53556511 010-53556508

策划编辑：赵东升

文字编辑：赵东升

责任审读：周晓洲

责任校对：龚利霞

封面设计：中通世奥

版式设计：崔刚工作室

责任印制：陈震财

印 刷：北京盛通印刷股份有限公司

经 销：全国新华书店、医学书店、网店

开 本：710 mm×1000 mm 1/16 印张：19 字数：283 千字

版 次：2019 年 5 月第 1 版 2019 年 5 月第 1 次印刷

定 价：58.00 元

如发现印、装质量问题，影响阅读，请与出版社联系并调换

前 言

中药外治疗法，源远流长，是中医学行之有效的独特治病方法。通过运用中药刺激体表穴位、皮肤、黏膜、肌肉、筋骨的方式，达到疏通经络、调整全身阴阳气血的目的。我国现存最早的古医方书《五十二病方》中就有治疗痈疽疮疡、皮肤疥癣、痔瘘赘疣采用膏剂贴敷法、散剂烟熏法、药浴法的记载。《伤寒论》还创用了塞鼻、灌耳、舌下含药、润导、粉身等方法。近代以来，中药外治剂型从传统的汤剂、粉剂，逐步发展为溶液、粉剂、洗剂、酊剂、软膏、油剂、糊剂、膏剂、霜剂等众多类型，更广泛用于临床。中药外治法，有简便廉验之特点，操作简单、易学易用，作用直接、无胃肠道反应、毒副作用少。越来越多地被广大临床医生所应用和广大患者所接受。

本书内容源于 20 世纪 90 年代由当时全国中药外治专业委员会组织，面向全国范围征集，荟萃了全国数百位中医药工作者多年临床实践总结出来的中药外治特效处方 300 余首，所选方剂均经献方人长期临床验证，疗效显著可靠，有的祖传秘方更是屡试屡验。汇中药外治秘方妙用之精华，分科编排，涉及治疗常见疑难病症百余种。每首方剂分别详述其方药组成、制用方法、功效、适应病症、方解、临床应用、注意事项、典型病例。全书内容丰富，条理清晰，实用性强，具有较高的临床参考价值，20 多年来先后多次重印，均一售而空，深受读者欢迎。有鉴于此，特修订再版发行，以飨读者。

编 者
2018 年 8 月

目 录

上篇 中药外治法概述

第一章 中药外治法发展	
简史	(3)
一、先秦时期	(3)
二、汉晋南北朝隋时期	(3)
三、唐宋时期	(4)
四、明清至民国	(5)
五、近现代中西医结合 阶段	(6)
第二章 常用中药外治方法	
分类	(7)
一、敷脐法	(7)
二、薄贴法	(8)
三、箍围消散法	(9)
四、灌肠点滴法	(10)
五、冰敷法	(13)
六、点眼法	(13)
七、塞鼻法	(14)
八、烟熏法	(14)
九、鼻吸入法	(15)
十、催嚏开窍法	(15)
十一、擦牙开噤法	(16)
十二、含漱法	(16)
十三、噙化法	(17)
十四、滴耳加压疗法	(17)
十五、滴耳法	(18)
十六、沐浴法	(18)
十七、坐浴法	(19)
十八、坐药法	(19)
十九、坐垫法	(20)
二十、药枕法	(20)

下篇 中药外治特效方

第一章 内科疾病特效方	
.....	(23)
痛风砂	(23)
三芯泥	(24)
头痛酒	(24)
气管炎膏	(25)
清肺定喘散	(26)
肺内感染贴敷法	(27)
风寒喘敷膏	(28)
点穴法	(29)

定喘膏	(30)	验方	(56)
咳喘痰消膏	(31)	通便排气露	(57)
止咳平喘散	(32)	截痢散	(58)
偏正头痛宁	(33)	补脾益肾神阙灸	(59)
头风膏	(33)	穴位药物敷贴法	(60)
头痛外敷方	(34)	温肾止泻散	(61)
冰麝散	(35)	腹泻散	(62)
芎辛止痛散	(35)	肝病止痛散	(62)
纠喉膏	(36)	蛋发饼	(63)
红星木方	(37)	消痞散	(64)
复容膏	(38)	麝香温脐散	(64)
芥末外敷方	(39)	通腑软膏	(65)
竹管吸附方	(40)	外敷止痛灵	(66)
二术散	(41)	药浴方	(67)
焦油口眼一次正	(42)	温膝膏	(68)
醒脑药帽	(42)	淋浴消瘤汤	(68)
脑囊虫外敷药贴	(43)	鹤膝风外治方	(69)
治痫酊	(44)	止痛散	(70)
朱倍散	(46)	止痛灵药水	(71)
眩心枕	(47)	活络止痛散	(71)
清脑降压防瘫防痴药枕	(47)	风湿敷贴剂	(72)
冰遂敷脐散	(48)	青囊散	(73)
药物灸	(49)	麸醋热敷解痛方	(75)
新白通汤	(50)	外用痹康灵	(75)
尿通散	(51)	二乌消癧膏	(76)
排毒泻浊液	(51)	姜樟灸	(77)
活髓膏	(52)	神农祛寒散	(78)
鼻衄止血粉	(53)	痹痛酊	(78)
益寿降糖膏	(53)	抗痛灵托敷散	(79)
温阳固涩行气膏	(55)	天麻针	(80)
中毒性肠麻痹中成药		川草乌灸	(81)
		麻沸膏	(82)

目 录

友益膏	(83)	痛经散	(106)
青州白丸子加减方	(84)	暖宫散	(107)
第二章 儿科疾病特效 方	(85)	暖宫孕	(108)
食盐外用方	(85)	灯香敷	(109)
雄矾糊	(85)	三炭宫血外用方	(109)
腮腺炎外敷方	(86)	大蒜溶液	(110)
釜底抽薪散	(87)	清热燥湿汤	(111)
仙人掌外敷方	(88)	榆柏散	(112)
子午效灵膏	(88)	洁阴止痒液	(113)
陈小粉膏	(89)	地雄参洗剂	(114)
防喘背心	(90)	肤床阴而净	(114)
止汗散	(91)	香椒粉	(115)
保肺贴	(92)	药浴方	(115)
温脐消胀饼	(93)	阴痒洗剂	(116)
消积化痞膏	(94)	地肤子汤	(117)
温肠散	(94)	苦参百部汤	(117)
丁萸散	(95)	回乳外贴方	(118)
腹泻贴脐方	(96)	消肿散结液	(119)
大黄灌肠方	(96)	第四章 外科疾病特效 方	(121)
遗尿膏	(98)	红白黄消散	(121)
三子散	(98)	疗消	(122)
消水疝散	(99)	泥鳅外敷方	(123)
利湿化瘀汤	(100)	疖肿外敷方	(123)
雄杏散	(101)	痈疽疔疮外用方	(124)
婴儿湿疹灵	(102)	垂盆草外敷方	(125)
脐漏散	(102)	蚤休涂剂	(125)
脓疱灵	(103)	肘臂显瘀艾灸法	(126)
松香青黛散	(104)	搭背灵膏药	(127)
第三章 妇科疾病特效 方	(105)	香附膏	(128)
七味散	(105)	砒绿化腐散	(128)
		消痈散	(129)

蜘蛛膏	(130)	收鸡草外用方	(157)
自拟消肿药	(130)	烧伤油	(157)
自拟蛇药	(131)	地榆柏黄樟香散	(158)
枸杞膏	(132)	烧伤紫金膏	(159)
缘白丹毒散	(133)	烫伤灵	(160)
香辣丸	(133)	冰甲膏	(160)
芙蓉叶外敷方	(134)	止烫散	(161)
创伤散	(135)	白糖蚯蚓浸出液	(162)
李傻子刀切药	(136)	芦荟蚯蚓膏	(162)
血肿化瘀膏	(136)	地榆炭膏	(163)
三黄膏	(137)	双白痔灵栓	(163)
硇砂单方	(138)	血栓痔验方	(164)
通便药条	(139)	复方苦参汤	(165)
大蒜芒硝糊剂	(140)	三子二黄洗剂	(166)
豨莶草外敷方	(140)	褥疮灵	(167)
湿瘀散	(142)	红辣椒治冻疮	(167)
双蚕散	(143)	当归四逆汤	(168)
归芍桃红乳没汤	(144)	冻疮浸泡方	(169)
定痛生肌散	(145)	第五章 骨伤科疾病特效	
鞋底灰散	(145)	方	(171)
化腐生肌膏	(146)	颈痛灵膏	(171)
白调药	(147)	十香散膏药	(171)
复方蛇总管液	(147)	骨质增生膏	(173)
治溃疡、窦道验方	(148)	抗骨质增生热敷方	(174)
三辛栓	(149)	腰痛外敷方	(174)
灵仙散	(150)	消刺液	(175)
乳痈速消散	(151)	五虎温筋散	(175)
大蒜芒硝外敷方	(152)	樟脑膏	(176)
清热解毒膏	(153)	骨质增生散	(177)
瘰疬散	(154)	麝香二乌膏	(178)
大黄蜂蜜膏	(155)	芎灵煎	(178)
血余炭黄柏液	(156)	麝香复元方	(179)

目 录

五鸡接骨膏	(180)	消肿膏	(206)
接骨续筋膏	(182)	将军跌打散	(207)
舒筋活络膏	(183)	第六章 皮肤科疾病特效 方	
特效消肿接骨方	(184)	四黄青黛散	(208)
秘方接骨膏	(184)	子黄散	(209)
秘方独角莲膏	(185)	铁衣固疮散	(209)
祛瘀通络膏	(186)	杏仁油	(210)
青黄散	(186)	带状疱疹秘方	(212)
药罐治痛方	(187)	复方石花油	(212)
通脉灵	(188)	四份散舍剂	(213)
活血化瘀散	(189)	地龙糖膏	(213)
足痛熏洗方	(190)	康皮十妙液	(214)
肋软骨炎膏	(190)	青柿浆	(215)
通散酊	(191)	疱疹灵液	(216)
舒筋活血镇痛散	(192)	外治带状疱疹方	(217)
通滞散	(192)	青黛雄黄散	(217)
消瘤方	(193)	苦矾洗涤剂	(218)
软组织损伤方	(194)	扫银洗浴剂	(219)
威川舒筋止痛方	(194)	胎盘擦痒方	(220)
消瘀液	(195)	消癣灵软膏	(220)
消痛灵	(196)	皮癣灵	(221)
透骨草擦剂	(197)	顽癣秘方	(222)
瘀痛散	(198)	消癣灵	(223)
祖传秘方刀口药	(199)	外治牛皮癣秘方	(224)
透骨红花三乌汤	(200)	芦花酒	(224)
创伤外用散	(200)	除湿止痒药粉	(225)
损伤止痛散	(201)	三白生肌散	(226)
大黄饼	(202)	清湿杀虫方	(227)
四香散	(203)	疥疮六味灵	(227)
祛伤止痛散	(204)	疥灵霜	(228)
活血散	(204)	鹅掌风验方	(228)
活血舒筋散	(205)		

湿疹散	(229)	克疣灵	(253)
皮炎酊	(230)	祛癜灵	(254)
香黄膏	(230)	疮见愁油	(254)
艾叶洗剂	(231)	粉刺灵	(255)
神效湿毒灵	(231)	痤疮灵洗剂	(255)
湿疹洗方	(233)	洁尔脸搽剂	(257)
颖风无疾膏	(234)	朱冰散	(258)
湿疹外敷方	(235)	硝银散	(259)
湿疹外洗煎剂	(236)	三黄二妙散	(260)
肤敏灵	(237)	头虱酊	(260)
青黄金胆液	(237)	生发酊	(262)
青连散	(238)	鸡眼平	(263)
黄水疮软膏	(238)	白及膏	(264)
苦菜汤	(239)	三子止痒熏洗方	(264)
三黄酊	(240)	第七章 五官科疾病特效	
脱屑洗剂	(241)	方	(266)
肤康合掌散	(241)	虎耳草滴耳液	(266)
手足癣效灵洗剂	(242)	吹耳散	(267)
玉屏风散合参苓白术散	(243)	脓耳散	(267)
清白散	(244)	百灵丹	(268)
苦参洗方	(245)	白月消息散	(269)
草乌八味散	(246)	麝梅散	(269)
脱敏洗药	(246)	鼻渊通	(270)
癣熏灵	(247)	止血大蒜泥	(271)
桉叶白矾洗剂	(248)	象皮膜	(272)
水银大风子丸	(249)	辛麻熏鼻液	(273)
化瘀止痒方	(249)	木附青矾散	(274)
金黄散	(250)	珍珠桃花散	(275)
速止痒	(251)	倍连梅含漱液	(276)
复方香木水洗剂	(252)	细辛敷脐方	(277)
消疣液	(253)	香冰茶	(278)
		鸟泡子勒牙虫剂	(279)

目 录

巴荷牙痛宁	(280)
火贴治痛法	(281)
薄菊公英汤	(282)
人乳方	(283)
万应光明丹	(284)
消炎滴眼液	(285)
急结熏洗汤	(286)
祛赤一点灵	(286)
电眼消	(287)

第八章 男科疾病特效 方	(288)
温会熏洗方	(288)
三虎蒲鱼洗剂	(288)
阳起灵	(289)
揉脐壮阳法	(290)
隔橘皮灸	(291)
六神丸外用方	(292)



上 篇

中药外治法概述

第一章 中药外治法发展简史

一、先秦时期

中药外治法历史悠久。早在远古时代就已经有外敷、热熨、砭石、针灸、包扎、止血等多种疗法。《山海经》有“薰草、佩之可已疠。”马王堆汉墓出土的《五十二病方》记载了多种中药外治法，包括敷贴、熏洗、药浴、坐、砭石、酒、涂等。《素问·至真要大论》说：“上之下之，摩之浴之，薄之劫之，开之发之，适事为故。”《素问·阴阳应象大论》：“其有邪者，渍形以为汗。”《灵枢·九针论》说：“形苦志乐，病生于筋，治之以熨引；……形数惊恐，经络不通，病生于不仁，治之以按摩、醪药。”《黄帝内经》还有“阳气怫郁在表，当解之熏之。”以上所讲的“渍形”“摩”“浴”“熨”“熏”皆为外治法。同时，《黄帝内经》中还有外治方剂的记载，如《痈疽篇》记载，治疗痈疽“疏砭之，涂以豕膏”。豕膏，是我们日常用的猪油。

二、汉晋南北朝隋时期

东汉张仲景《伤寒杂病论》中记载了药烙法、药摩顶法、吹喉法、舌下含药法、灌耳法、阴道纳入法、蜜煎导法、扑粉法等。《金匱要略》中治疗中暑，用“屈草带绕暑人脐，使三两人溺其中令温”之法是较早的脐疗方法。晋代葛洪在《肘后方》中载有大量外治法，如涂敷法、捣敷法、绞汁敷法、摩敷法、膏药法、洗浴法、汤渍法、尿洗法、塞鼻法、搐鼻法、塞耳法、滴耳法、吹耳法、芦刀放血法、烧灼止血法、烙法、竹板固定骨折法、下颌关节脱位复位法、针脐下两寸放腹水法、用小口器熏烟法、竹筒喷水急救法等。南齐龚庆宣撰

有《刘涓子鬼遗方》，为我国最早外科专著，载有金疮、痈疽、皮肤诸病内外治法，创造了世界最早用水银软膏治疗皮肤病的记录。晋以后是外治法向专科发展的阶段。隋代巢元方《诸病源候论》中也有不少外治的内容，其中记述儿科疾病的颇多，涉及有熨法、灸法、浴法、粉法、摩法、涂法、枕法等。提出养小儿应“慎护风池”之说，“儿皆须著帽，项衣取燥，菊花为枕枕之。儿母乳儿，三时摸儿项风池，若壮热者，即须熨使微汗。微汗不瘥，便灸两风池及背第三椎、第五椎、第七椎、第九椎两边各二壮，与风池凡为十壮，一岁儿七壮，儿大者，以意节度，增壮数可至三十壮，惟风池特令多，七岁以上可百壮。”这里提出了对婴儿保暖，特别是风池处避免受凉的重要，提出了防寒的措施，注意及时发现疾病，及早治疗。

三、唐宋时期

唐代是我国方剂学发展的兴盛时期，因而外治法的运用也就更加广泛。孙思邈的《千金要方》中载许胤宗治柳太后中风不语，用大剂黄芪防风汤熏蒸而醒。《千金要方》还记载有治疗妇人产后中风浮肿用盐、鸡毛煮汤浴身；用韭根捣汁滴鼻治疗小儿伤寒发黄；用莽草、丹参、桂心、菖蒲、雷丸、蛇床子煎水浴洗治疗小儿卒发寒热。《千金要方》和《千金翼方》收载儿科外治法 27 种 290 条之多，大大丰富了儿科外治的内容。《千金要方》中还记载了外治法在预防方面的作用。如用太乙流金散辟温气，方用雄黄、矾石、鬼箭羽、羚羊角等研细末，用云角绛袋盛一两带胸前。若逢大疫之年，可以烧烟熏病人与房屋，以治疗和预防瘟疫；又以雄黄（雄黄，朱砂，菖蒲，鬼白研末调涂五心、额上、鼻、人中、耳门等处）以预防瘟疫。这一创举，直至今天许多地方还有在小儿身上挂药袋以防病。此外，还有灸法预防传染病，“凡入吴蜀地游官，体上常须三两处灸之，勿令疮暂差，则瘴疠温疟毒气不能著入也。故吴蜀多行灸法。”在患病之后，要及时治疗，如“凡脚气初得脚弱，使速灸之，并服竹沥汤，灸讫可服八风散，无不差者，惟急速治之。”《外台秘要》所载医疗方法也很丰富，除药物处方外，还有不少灸治及其他外治法。书中指出：“表始

受病在皮肤之间，故可摩膏、火灸发汗而愈。”书中保存了大量的医学资料，目前已散失的唐以前的许多方书，在该书中还可看到其概略，给后人的学习和研究提供了便利。这些文献资料，多标明出处，便于查找，是继《千金要方》之后又一部综合性医学巨著。

南宋时期《幼幼新书》中已提到在配制点眼剂时，用新棉过滤，低温沉淀，取其上清液的制剂方法，药粉要用密绢筛罗，以纯净制剂，确保安全有效，体现了眼药制备的改进和规程的严格性。可以看出中药外治的应用范围在宋代已经远远扩大。南宋《幼幼新书》分 40 论，547 门，纵古论今，集百病之方论，其中外治方法丰富，内容翔实。

四、明清至民国

明代李时珍《本草纲目》汇集千种资料，荟萃明代以前单验方万余首，内治、外治并重，收载了涂、扑、擦、吹、含、漱、敷、摩背、指蘸药摩擦、含咽、沐浴、导下、坐药、吹鼻、塞鼻、热浴、抹唇、灯火解等数十种中药外治法，治疗范围也逐渐扩大。清朝，除外科、伤科、五官各科、推拿、针灸各有大量专科著作外，还出现了几位外治法大家，他们各有专著。程鹏程纂辑《急救广生集》(1805 年)，集历代外治法之大成，选方 1500 余首。他说“予汇此集，非谓尽外治之法而可以废汤饮之剂也，不过取便于仓猝，使病者勿药有喜之意”，强调外治法的简、验、便、廉。吴尚先著《理瀹骈文》(1870 年)，又名《外治医说》，是一部外治法专书，分别论述了伤寒、中风、痹证等多种疾病的外治法，载法 80 余种，方 1500 余个。上部病（胸以上）有涂顶、覆额、点眼、塞鼻、塞耳、揉项及敷手腕、膻中、背心等法；中部病（脐以上）有敷脐、熏脐、蒸脐、填脐等法；下部病（脐以下）有坐浴、坐熏、摩腰、暖腰、兜肚、敷膝、熏腿、贴腿肚、掏脚跟等法。由于书中列举的法与方皆吴氏亲身临证实践的经验，故有较高的实用价值，而且用骈文体论述，读之朗朗上口，所以深受后世所推崇。邹存淦编有《外治寿世方初编》(1877 年)，辑录临床各科疾病的外治法，共分 68 门，2200 余方。民国年间陆锦燧辑有《鯀溪外



治方选》(1914年)，分关窍、筋骨、身形等120门，选方千余首，亦为外治法的重要文献。

五、近现代中西医结合阶段

中华人民共和国成立以后，随着社会的发展，科技的进步，中医外治疗法研究得到进一步的加强。以膏药为例，不仅系统的挖掘、整理了前人应用膏药的经验，而且对膏药的作用机制也进行了深入的研究，在膏药的制法和应用上进行了改进，传统的中药黑膏药逐渐被橡皮膏取代。20世纪50年代出版的《膏药方集》及60年代出版的《中国膏药学》，对传统膏药的机制、制备、组方等进行总结、更新和充实，促使膏药从炼制方法到剂型改造都得到了进一步的发展。中药硬膏剂，是对中医传统薄贴的发展，由橡胶及配合剂组成基质，再加上中药提炼的挥发油或浸膏制成。如麝香虎骨膏，对肌肉劳损、扭挫伤、类风湿关节炎、晕车船等有较好疗效。再如用于治疗晚期恶性肿瘤的膏药，镇痛时间可达3~6小时。此外，现代医学研究的透皮给药系统，可以透过皮肤屏障，在预定的时间内，以恒定的速度释放出一种或数种活性成分到血液循环管中，从而达到治疗目的，其最大的优势在于可以保持稳定的血药浓度，使药物发挥并保持最大的治疗作用。现代生活中，人们利用贴敷疗法与日常生活用品结合起来，制造出药物背心、内衣、腰带、护肩、护膝等药物保健品，在市场上备受青睐。随着高分子材料工业的发展，20世纪70年代巴布剂首先在日本出现，中药巴布剂将中药提取物或药物，与适宜的亲水性基质和适量比例的辅料混匀后涂于布上制成的外用制剂，作为新型外用透皮贴剂，已开始应用。新型巴布剂与橡皮膏相比具有载药量大，生物利用度高，敷贴舒服，剥离方便，自然透气保湿性好，对皮肤无过敏、刺激，挥发型药物在生产过程中损失小等优点，被认为是一种具有很好发展前景的外用中药新剂型。